

Introduction

みなさん、こんにちは、ハピです。みなさんの資産形成を考える上で必要となる金融・経済用語を基礎からご紹介します。妹のハナと一緒にゆっくり勉強していきましょう！



ハピ

世界初の犬のファンド・マネジャー、「ワンド・マネジャー」として働く金融のエキスパート。すべてのお客様にハッピーをお届けするため、世界中を駆け回ります！



ハナ

お金や経済のことはサッパリわからないけど、兄のハピにはめっぽう強気。つみたてNISAが始まったことを知って、「自分もチャレンジしたい」とやる気MAXです！

投資信託のリスク

ねえハピ兄ちゃん！投資信託については少しずつ分かってきたけど、逆に注意しないといけないことはある？良いことだけじゃないよね？



投資信託の元本は保証されていないし、値段は市場の変動等を受けて上下するよ。この値段が変動する可能性のことをリスクというよ。

そうなんだ。ちゃんとリスクを分かった上で投資信託を購入しないといけないね。それじゃあ、具体的にどんなリスクがあるのか教えてよ。



詳しく解説する
ワン！

投資信託の主なリスク

投資信託の元本は保証されていないので、リスクを理解して投資しないといけないよ

- 投資信託のリスクとは、（悪い方向だけでなく良い方向にも）値段が変動する可能性のことだよ。
- リスクの種類には、価格変動リスク・為替変動リスク・金利変動リスク・信用リスク・カントリーリスク等があるよ。

価格変動リスク



投資信託が組み入れている株式や債券等の価格が変動する可能性のことだよ。国内外の政治・経済状況や企業の業績等の影響を受けて、価格は上昇または下落するよ。

為替変動リスク



為替レートが変動する可能性のことだよ。外貨建ての資産に投資している場合、その通貨に対して円高になれば投資信託の下落要因、円安になれば上昇要因となるよ。

金利変動リスク



債券価格は金利の変動の影響を受けるよ。債券は、金利が上昇すると価格は下がり、金利が低下すると価格は上がるよ。満期までの期間が長い債券の方がより金利変動の影響を受けるよ。

信用リスク



投資信託に組み入れられた株式や債券等の価格が発行者の財務状況等といった信用力によって変動する可能性のことだよ。

カントリーリスク



投資対象の国や地域で起きた出来事により、投資信託が組み入れている資産の価格が影響を受ける可能性のことだよ。また規制等の変更もカントリーリスクの一つだよ。

等...



ご留意事項

●投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。したがってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。

また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

●投資信託に係る費用について

【お申込みいただくお客様には以下の費用をご負担いただきます。】

- 購入時に直接ご負担いただく費用・・・購入時手数料 上限3.78%（税抜3.50%）
- 換金時に直接ご負担いただく費用・・・信託財産留保額 上限1.0%
- 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用・・・運用管理費用（信託報酬） 上限2.0304%程度（税込）
- その他費用・・・上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。

投資信託説明書（交付目論見書）、契約締結前交付書面等でご確認下さい。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託の運用による損益は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、金融機関の預貯金と異なり、元本及び利息の保証はありません。投資信託は、預金または保険契約ではないため、預金保険及び保険契約者保護機構の保護の対象にはなりません。登録金融機関を通じてご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご購入に際しては、事前に最新の投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面の内容をご確認の上、ご自身で判断して下さい。

なお、当社では投資信託の直接の販売は行っておりませんので、実際のお申込みにあたっては、各投資信託取扱いの販売会社にお問合せ下さい。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第359号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人投資信託協会、

一般社団法人日本投資顧問業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会